

# 事務局報

2022年8月25日発行

発行／銀行業務検定協会・事務局 発行責任者／勅使河原 豊  
〒162-8464 東京都新宿区市谷本村町3番21号 電話 (03)3267-4821(代) ホームページ <https://www.kenteishiken.gr.jp/>

## 〈第152回〉銀行業務検定試験成績発表

### 営業店マネジメントⅠ・Ⅱが好成績

去る2022年6月5日(日)に実施した第152回銀行業務検定試験の成績結果がまとまりましたので、以下のとおり報告いたします。

#### 法務2級

「法務2級」の成績結果は、「表-1」のとおりです。

応募者数2,834名中受験者は2,372名で、合格者は930名でした。合格率は39.21%、平均点は43.96点で、ともに前回は上回りました。

最高点は87点で、松原嵩晃さん(三井住友信

託銀行)が個人最優秀賞を受賞されました。

平均点をみていくと、〈預金〉の分野では〔問題-1〕預金取引先の死亡と相続預金の取扱いの問題が6.33点となっています。択一の正解率も高く、概ね良くできていました。〔問題-2〕預金の差押えの問題は3.35点となりました。本問はやや難しい論点を含んでいますが、実務的にも重要な内容であり、これを機会に滞調法の基本的な仕組みから理解を深めるようにしていただきたいところです。〔問題-3〕盗難カードによる普通預金の不正払戻しの問題は5.56点となりました。

〈手形・小切手〉の分野では、〔問題-4〕手形の偽造の問題は4.15点となりました。〔問題-5〕線引小切手と線引の抹消の問題は3.85点となりました。〔問題-6〕電子記録債権の問題は4.86

#### 主要項目

- ▶ 〈第152回〉銀行業務検定試験成績発表
- ▶ 団体賞受賞団体等一覧
- ▶ 10月試験のご案内

〔表-1〕法務2級・業態別一覧表

(合格点は50点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・特 銀	地 銀	信 託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 ・ 連 農 協	労 金	生 ・ 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	71	887	30	89	1,207	65	78	22	1	0	2	382	2,834
応募比率	2.51	31.30	1.06	3.14	42.59	2.29	2.75	0.78	0.04	0.00	0.07	13.48	100.00
受験者数	64	751	27	70	1,053	61	68	18	0	0	2	258	2,372
受験率	90.14	84.67	90.00	78.65	87.24	93.85	87.18	81.82	0.00	0.00	100.00	67.54	83.70
合格者数	48	329	15	18	350	7	29	5	0	0	0	129	930
合格率	75.00	43.81	55.56	25.71	33.24	11.48	42.65	27.78	0.00	0.00	0.00	50.00	39.21
平均点	54.42	45.66	49.59	39.14	41.78	33.87	42.75	41.39	0.00	0.00	43.50	48.90	43.96
年齢	26.6	32.0	35.5	38.4	37.8	40.1	39.9	38.0	0.0	0.0	39.0	33.8	35.3
勤続年数	4.0	9.1	12.0	15.8	15.4	18.5	14.8	13.1	0.0	0.0	16.0	10.5	12.7

点となりました。本問は、条文に則して、基本事項を論じていけば、高い点数を取ることができたとおもわれます。

〈融資〉の分野では、〔問題－7〕高齢者との融資取引の問題は3.58点となりました。本問の答案では、詐術（民法21条）を論じるものや善意の意味を理解できていないものがありました。基本的な知識から理解していくことが期待されます。〔問題－8〕信用保証協会の保証の問題は4.81点となりました。本問は、約定書および裁判例の理解があれば、比較的容易に解答することができる問題です。〔問題－9〕個人貸金等根保証契約の問題は5.29点となりました。〔問題－10〕抵当権にもとづく妨害排除請求の問題は2.20点となりました。〔問題－10〕は時間との関係からか、点数が低い結果となっています。

すべての問題に共通することですが、①条文や判例等の根拠の提示→②事例・選択肢との比較・あてはめ→③結論（各選択肢の正誤判断）という基本的な論述形式を心がけてください。

### 法務3級

「法務3級」の成績結果は、〔表－2〕のとおりです。

応募者数8,504名中受験者は7,255名で、合格者は3,084名でした。合格率は42.51%、平均点は55.53点で、ともに前回は上回りました。

最高点は100点で、宮澤健さん（個人申込）が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が30%以下となった問題は、〈預金〉〈銀行取引関連法〉の分野ではありませんでしたが、〈融資〉の分野では〔問－12〕証書貸付、〔問－22〕根抵当権の元本の確定、〔問－23〕抵当権の実行等、〔問－24〕債務者の破産手続と民事再生手続の4問、〈決済〉の分野では〔問－29〕代金取立における委託銀行の取扱い、〔問－35〕自己宛小切手（預手）の2問で、計6問でした。

このうち〔問－35〕は、自己宛小切手（預手）の法的性質を問うものでした。自己宛小切手の発行に関わる発行依頼人と振出銀行との関係については、発行依頼人が提供する資金を対価とする小切手の売買ないしこれに類似する関係であるとする売買説が判例・通説とされています。基本的な知識として、正確に理解しておくことが求められます。

### 財務2級

「財務2級」の成績結果は、〔表－3〕のとおりです。

応募者数5,309名中受験者は4,269名で、合格者は916名でした。合格率は21.46%、平均点は42.50点で、ともに前回は下回りました。

最高点は92点で、堀内友偉さん（中国銀行）が個人最優秀賞を受賞されました。

最も平均点が低かった問題は、〔問題－4〕税効果会計（平均点：1.63点）でした。次に低かった問題は、〔問題－9〕キャッシュ・フロー分析（直接法）（平均点：3.06点）でした。

〔表－2〕 法務3級・業態別一覧表

（合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値）

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・ 連 農 協	労 金	生・ 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	141	1,713	57	718	2,889	440	1,108	335	3	0	22	628	8,054
応募比率	1.75	21.27	0.71	8.91	35.87	5.46	13.76	4.16	0.04	0.00	0.27	7.80	100.00
受験者数	128	1,549	48	633	2,657	398	1,025	288	1	0	20	508	7,255
受験率	90.78	90.43	84.21	88.16	91.97	90.45	92.51	85.97	33.33	0.00	90.91	80.89	90.08
合格者数	75	731	26	264	1,105	135	350	123	1	0	11	263	3,084
合格率	58.59	47.19	54.17	41.71	41.59	33.92	34.15	42.71	100.00	0.00	55.00	51.77	42.51
平均点	61.98	57.60	62.21	55.06	55.36	52.24	51.19	55.65	84.00	0.00	60.10	59.50	55.53
年齢	25.5	26.9	31.7	27.2	28.4	29.5	33.8	28.2	44.0	0.0	40.4	30.9	29.0
勤続年数	2.9	4.0	6.7	5.4	6.1	6.9	10.8	4.5	22.0	0.0	12.0	6.3	6.1

〔問題－４〕は、税効果会計に関する資料にもとづいて金額等を算出する問題でした。税効果会計は、「将来減算一時差異」と「将来加算一時差異」、貸借対照表上における「繰延税金資産」と「繰延税金負債」、および損益計算書上における「法人税等調整額」を理解する必要があります。過去にも出題されている問題でしたが、平均点は低調でした。

〔問題－９〕は、比較貸借対照表、損益計算書から「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分を直接法により作成し、分析する問題でした。過去にも出題されている問題でしたが、平均点は低調でした。

一方で、〔問題－１〕修正仕訳と損益計算書の作成、〔問題－６〕安全性諸比率による比較分析は、頻出問題ということもあり、良く解答できていました。

全体の傾向として、勘定科目欄や語群にない科

目や語句を記載する誤り、四捨五入か切上げかの指示に沿わない金額等を記載する誤り、設問の指示にある計算過程を明示しないといったミスが多く見受けられました。

学習する際には、過去問題の設問の指示にも留意してケアレスミスなく解答できるよう、問題演習を行ってください。

### ■財務３級

「財務３級」の成績結果は、〔表－４〕のとおりです。

応募者数 8,265 名中受験者は 7,135 名で、合格者は 1,933 名でした。合格率は 27.09%、平均点は 46.77 点で、合格率は前回は上回りましたが、平均点は前回は下回りました。

最高点は 100 点で、堺信貴さん（高岡信用金庫）、三浦優里さん（小浜信用金庫）、川島香織さん（個人申込）の 3 名が個人最優秀賞を受賞され

〔表－３〕財務２級・業態別一覧表

(合格点は 60 点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 ・ 連 農 協	労 金	生 ・ 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	132	2,053	84	334	1,563	64	63	14	27	0	0	975	5,309
応募比率	2.49	38.67	1.58	6.29	29.44	1.21	1.19	0.26	0.51	0.00	0.00	18.37	100.00
受験者数	121	1,695	51	278	1,329	56	57	10	13	0	0	659	4,269
受験率	91.67	82.56	60.71	83.23	85.03	87.50	90.48	71.43	48.15	0.00	0.00	67.59	80.41
合格者数	55	377	13	54	189	7	19	4	5	0	0	193	916
合格率	45.45	22.24	25.49	19.42	14.22	12.50	33.33	40.00	38.46	0.00	0.00	29.29	21.46
平均点	54.02	43.32	47.00	41.20	37.49	40.95	50.79	52.20	56.92	0.00	0.00	47.55	42.50
年齢	26.4	30.5	29.3	36.1	36.0	35.9	34.8	39.7	28.1	0.0	0.0	31.0	32.7
勤続年数	3.7	8.0	6.7	13.5	13.8	13.3	12.2	15.6	4.1	0.0	0.0	7.9	10.2

〔表－４〕財務３級・業態別一覧表

(合格点は 60 点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 ・ 連 農 協	労 金	生 ・ 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	293	2,089	102	655	3,150	550	481	17	110	12	29	777	8,265
応募比率	3.55	25.28	1.23	7.92	38.11	6.65	5.82	0.21	1.33	0.15	0.35	9.40	100.00
受験者数	278	1,844	80	525	2,770	482	436	14	82	12	26	586	7,135
受験率	94.88	88.27	78.43	80.15	87.94	87.64	90.64	82.35	74.55	100.00	89.66	75.42	86.33
合格者数	166	568	37	139	632	57	103	3	17	4	3	204	1,933
合格率	59.71	30.80	46.25	26.48	22.82	11.83	23.62	21.43	20.73	33.33	11.54	34.81	27.09
平均点	62.48	48.67	55.63	46.66	44.48	40.12	44.77	45.00	42.95	47.83	37.62	50.97	46.77
年齢	23.8	26.9	30.1	28.2	28.6	31.2	33.4	32.4	30.9	30.3	43.5	33.1	28.9
勤続年数	1.1	4.3	7.0	6.2	6.8	9.3	10.7	6.3	8.1	13.5	18.8	8.7	6.5

ました。

正解率が30%以下となった問題は、〔問－18〕営業外損益に該当しないもの、〔問－24〕有価証券の決算整理仕訳、〔問－27〕法人税等調整額の仕訳の3問でした。

〔問－18〕は、営業外損益に該当しない科目を選択する問題でした。営業外損益は、企業本来の営業活動以外の原因によって発生する経常的な収益および費用をいい、主として金融上の収益・費用が該当します。本問では特別損失の固定資産売却益が正解肢でしたが、営業外収益に該当する仕入割引や営業外費用に該当する創立費償却を選択した受験者が散見されました。

〔問－24〕は、有価証券の決算整理仕訳に関する問題でした。その他有価証券は、時価がある場合は時価をもって貸借対照表価額とし、評価差額は洗替法にもとづき、全部純資産直入法または部分純資産直入法によって処理をします。全部純資産直入法では、評価差額の合計額をその他有価証券評価差額金として純資産の部に計上します。

本種目では、基本的な項目を中心に、応用的な出題形式にも対応できる学習が期待されます。

#### 財務4級

「財務4級」の成績結果は、〔表－5〕のとおりです。

応募者数1,772名中受験者は1,673名で、合格者は1,001名でした。合格率は59.83%、平均点64.20点で、ともに前回は下回りました。

最高点は100点で、庄司理沙さん（播州信用金庫）、松本康裕さん（播州信用金庫）の2名が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が30%以下となった問題は、〔問－21〕社債の額の算出、〔問－50〕現金及び現金同等物に該当するものの2問でした。

〔問－21〕は、社債の額を算出する問題でした。社債勘定は、社債発行時に払込みを受けた金額（発行価額）で計上されますが、社債の金額よりも低い、または高い金額の払込みを受けた場合には、当該差額を償却原価法によって発行価額に加減します。償却原価法のうち定額法は、発行価額と額面金額との差額を発行日から償還日までの月数で除し、その期における保有月数分を発行価額に加減する方法で、每期一定の額を加減した後の金額が貸借対照表上の社債金額となります。

一方で、正解率が80%を超えた問題は、〔問－1〕簿記上の取引とならないもの、〔問－4〕資産と負債の増加が同時に生じる取引、〔問－8〕貸倒引当金、〔問－9〕伝票から推定される取引、〔問－11〕当座勘定残高不一致の原因、〔問－16〕売掛金元帳から推定される取引、〔問－19〕仮払金勘定から推定される取引、〔問－25〕売上原価の額の算出、〔問－27〕減価償却の対象とならない固定資産の9問でした。

本種目では、簿記の基本、各勘定取引、財務諸表、財務分析と幅広く出題されます。上級の3級や2級で応用が利くように基礎レベルの知識をしっかりと身に付けることが求められます。

〔表－5〕財務4級・業態別一覧表

(合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 ・ 連 農 協	労 金	生 ・ 保 損 保	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	0	76	0	218	869	276	213	8	0	0	0	112	1,772
応募比率	0.00	4.29	0.00	12.30	49.04	15.58	12.02	0.45	0.00	0.00	0.00	6.32	100.00
受験者数	0	74	0	204	826	264	197	6	0	0	0	102	1,673
受験率	0.00	97.37	0.00	93.58	95.05	95.65	92.49	75.00	0.00	0.00	0.00	91.07	94.41
合格者数	0	46	0	112	541	127	107	2	0	0	0	66	1,001
合格率	0.00	62.16	0.00	54.90	65.50	48.11	54.31	33.33	0.00	0.00	0.00	64.71	59.83
平均点	0.00	65.35	0.00	61.00	66.22	60.07	63.01	57.67	0.00	0.00	0.00	66.73	64.20
年齢	0.0	22.7	0.0	24.0	24.6	24.0	26.7	38.2	0.0	0.0	0.0	30.7	25.0
勤続年数	0.0	0.7	0.0	1.8	3.4	2.4	5.8	12.0	0.0	0.0	0.0	4.6	3.3



■ 信託実務3級

「信託実務3級」の成績結果は、〔表-6〕のとおりです。

応募者数 860 名中受験者は 718 名で、合格者は 189 名でした。合格率は 26.32%、平均点は 49.85 点で、ともに前を下回りました。

最高点は 86 点で、大槻太郎さん（個人申込）が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が 30% 以下となった問題は、〔問-1〕信託に関連する法律、〔問-2〕信託の種類、〔問-5〕受託者の忠実義務、〔問-7〕信託行為に別段の定めがない場合の委託者の地位等、〔問-11〕信託の公示（対抗要件）、〔問-12〕受益者代理人、〔問-17〕教育資金贈与信託、〔問-19〕後見制度支援信託、〔問-32〕特定金銭信託、〔問-40〕動産設備信託（即時処分型）の 10 問でした。

今回は「信託の基礎」や「定型的な金銭の信託」の各科目で低調な結果となった問題が散見されました。「信託の基礎」の科目においては、信託法における委託者、受託者、受益者の各規定における原則的な内容を論点にしている選択肢があり、法令に関するより正確な理解が求められていたことから、例年よりも正誤の判定が難しかったようです。「定型的な金銭の信託」では最近の税制の改正点についても問われていたため、得点しづらかったものと推測されます。

一方、正解率が 80% 以上となった問題は、〔問-26〕年金税制、〔問-28〕有価証券の信託、〔問-

-36〕資産流動化における対象財産、〔問-39〕金銭債権の信託、の 4 問でした。各問題ともに正答として選ぶ選択肢が過去に頻出の内容であり、学習の効果が表れたと考えられます。

本種目の学習においては、信託の基本的な考え方を理解し、制度を正確に把握することが重要です。学習にあたり、経済法令研究会刊行の単行本『信託の基礎』や通信講座「信託実務コース」を学習するとともに、信託法等の各種関連法令の実際の規定にも目を通すことをお勧めいたします。

■ 金融経済3級

「金融経済3級」の成績結果は、〔表-7〕のとおりです。

応募者数 1,605 名中受験者は 1,461 名で、合格者は 521 名でした。合格率は 35.66%、平均点は 53.47 点で、ともに前を下回りました。

最高点は 86 点で、新家史彌さん（朝日生命保険）、川高博嗣さん（中国銀行）の 2 名が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が 30% 以下となった問題は、〈金融〉の分野では〔問-4〕わが国の株式市場、〔問-18〕新 BIS 規制、〔問-20〕国際金融情勢、〔問-23〕わが国の信用保証制度、〔問-29〕金融サービスの提供に関する法律の 5 問、〈経済〉の分野では〔問-39〕労働雇用情勢、〔問-40〕国勢調査の 2 問、〈財政〉の分野では〔問-47〕予算、〔問-48〕財政投融资、〔問-50〕地方債の 3 問で、計 10 問でした。

〔表-6〕 信託実務3級・業態別一覧表

(合格点は 60 点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信 連 農 協	労 金	生 保 損	証 券	郵 政	他 団 体 個 人	全 体
応募者数	12	254	130	25	121	5	32	2	0	0	0	279	860
応募比率	1.40	29.53	15.12	2.91	14.07	0.58	3.72	0.23	0.00	0.00	0.00	32.44	100.00
受験者数	11	220	113	20	108	5	27	2	0	0	0	212	718
受験率	91.67	86.61	86.92	80.00	89.26	100.00	84.38	100.00	0.00	0.00	0.00	75.99	83.49
合格者数	4	49	41	6	15	1	5	0	0	0	0	68	189
合格率	36.36	22.27	36.28	30.00	13.89	20.00	18.52	0.00	0.00	0.00	0.00	32.08	26.32
平均点	45.82	49.06	52.35	47.40	47.13	40.80	44.37	39.00	0.00	0.00	0.00	52.16	49.85
年齢	28.8	36.7	30.6	35.0	42.2	37.6	36.5	27.0	0.0	0.0	0.0	34.4	35.7
勤続年数	5.8	14.1	6.0	14.3	18.6	20.5	14.8	5.0	0.0	0.0	0.0	8.6	12.1

世界の金融・経済情勢がめまぐるしく変化するなかで、その変化を理解するための知識を身に付けることは非常に重要です。本種目は注目度の高い指標を中心に出题しています。試験勉強で得た知識を実務に役立てていただけましたら幸いです。

### ■デリバティブ3級

「デリバティブ3級」の成績結果は、〔表-8〕のとおりです。

応募者数506名中受験者は373名で、合格者は105名でした。合格率は28.15%、平均点は49.35点で、ともに前を下回りました。

最高点は90点で、栗原滋さん(大阪シティ信用金庫)が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が30%以下となった問題は、〔問-1〕デリバティブの種類、〔問-7〕大阪取引所で取引されていない先物、〔問-8〕長期国債先物取

引、〔問-13〕外国為替証拠金取引、〔問-14〕TOPIX先物取引、〔問-21〕長期国債先物オプション取引、〔問-36〕現在価値と将来価値の計算、〔問-43〕ディスカウント・ファクター、〔問-44〕金利スワップ取引の損益の9問でした。

〔問-1〕〔問-7〕は新テーマのため、難度の高い問題であったといえます。そのほかは定番のテーマですが、〔問-8〕〔問-13〕〔問-14〕〔問-21〕は論点が難しい問題でした。

〔問-36〕〔問-43〕〔問-44〕は計算問題ですが、今回から試験時間が30分短くなったことから、時間不足になった受験者がおり、解答できなかったのではないかと推測されます。

### ■窓口セールス3級

「窓口セールス3級」の成績結果は、〔表-9〕のとおりです。

応募者数1,093名中受験者は1,049名で、合格

〔表-7〕金融経済3級・業態別一覧表

(合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・特 銀	地 銀	信 託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・連 農・協	労 金	生・保 損・保	証 券	郵 政	他団体 個人	全 体
応募者数	11	697	127	77	184	34	57	23	56	14	4	321	1,605
応募比率	0.69	43.43	7.91	4.80	11.46	2.12	3.55	1.43	3.49	0.87	0.25	20.00	100.00
受験者数	11	657	105	69	168	33	51	21	49	14	4	279	1,461
受 験 率	100.00	94.26	82.68	89.61	91.30	97.06	89.47	91.30	87.50	100.00	100.00	86.92	91.03
合格者数	6	253	39	15	50	5	21	12	18	9	3	90	521
合 格 率	54.55	38.51	37.14	21.74	29.76	15.15	41.18	57.14	36.73	64.29	75.00	32.26	35.66
平均点	59.64	54.48	55.12	48.17	50.60	47.45	54.94	60.95	52.86	60.14	60.50	52.82	53.47
年 齢	31.8	29.1	25.7	36.7	38.8	35.1	35.9	35.8	33.5	24.9	42.3	36.4	32.3
勤続年数	10.2	6.5	3.1	14.3	16.4	10.6	11.0	13.5	9.1	2.3	21.5	12.2	9.2

〔表-8〕デリバティブ3級・業態別一覧表

(合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・特 銀	地 銀	信 託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・連 農・協	労 金	生・保 損・保	証 券	郵 政	他団体 個人	全 体
応募者数	19	204	59	7	17	4	9	5	0	4	0	178	506
応募比率	3.75	40.32	11.66	1.38	3.36	0.79	1.78	0.99	0.00	0.79	0.00	35.18	100.00
受験者数	14	170	47	6	12	2	8	5	0	3	0	106	373
受 験 率	73.68	83.33	79.66	85.71	70.59	50.00	88.89	100.00	0.00	75.00	0.00	59.55	73.72
合格者数	5	48	11	3	4	1	3	2	0	0	0	28	105
合 格 率	35.71	28.24	23.40	50.00	33.33	50.00	37.50	40.00	0.00	0.00	0.00	26.42	28.15
平均点	57.43	49.28	46.64	59.67	58.67	45.00	56.25	59.60	0.00	36.00	0.00	47.40	49.35
年 齢	26.7	32.9	31.6	33.7	35.6	32.5	32.9	31.8	0.0	24.7	0.0	32.4	32.4
勤続年数	4.0	10.7	10.2	10.7	12.8	10.5	10.7	10.8	0.0	2.0	0.0	9.3	10.0

者は367名でした。合格率は34.99%、平均点は52.94点で、ともに前回は下回りました。

最高点は86点で、村山美紗さん(三十三銀行)、浜村弘也さん(阿波銀行)、伊藤優花さん(個人申込)の3名が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が30%以下となった問題は、〔問-5〕情報収集手法、〔問-7〕各種取引規定、〔問-20〕「家計の金融行動に関する世論調査」からわかること、〔問-35〕預貯金者保護法による被害補償、〔問-44〕相続発生時の預貯金の払戻し、〔問-48〕保険商品の説明の6問でした。

「家計の金融行動に関する世論調査」は、お客様の貯蓄や投資に対する考え方や動向を理解するヒントにつながるため、毎年確認することが大切です。

#### 法人融資渉外2級

「法人融資渉外2級」の成績結果は、〔表-10〕

のとおりです。

応募者数451名中受験者は361名で、合格者は75名でした。合格率は20.78%、平均点は46.66点で、ともに前回は下回りました。

最高点は76点で、桑原幹樹さん(北陸銀行)が個人最優秀賞を受賞されました。

今回、平均点が5点を越えた問題は、I〔設備資金の申込み〕、II〔粉飾〕、IV〔貿易取引〕の3問でした。

一方、平均点が3点以下となった問題は、VII〔事業承継〕の1問でした。

事業承継は法律や税制など、様々な知識が必要となります。さらに、中小企業向けの事業承継支援など、多様な施策が行われており、最新の情報に関する感度も求められます。

また、事例の一部のみを見て誤った解答をするというミスが多く見受けられました。どのような解答が求められているのか、事例の全体について

〔表-9〕窓口セールス3級・業態別一覧表

(合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 地銀	信金	信組	信・ 連 農協	労金	生・ 保 損保	証券	郵政	他団体 個人	全体
応募者数	15	355	1	56	351	78	145	3	0	0	0	89	1,093
応募比率	1.37	32.48	0.09	5.12	32.11	7.14	13.27	0.27	0.00	0.00	0.00	8.14	100.00
受験者数	14	344	1	51	341	73	143	3	0	0	0	79	1,049
受験率	93.33	96.90	100.00	91.07	97.15	93.59	98.62	100.00	0.00	0.00	0.00	88.76	95.97
合格者数	6	172	1	16	87	16	28	1	0	0	0	40	367
合格率	42.86	50.00	100.00	31.37	25.51	21.92	19.58	33.33	0.00	0.00	0.00	50.63	34.99
平均点	56.57	57.81	74.00	54.24	50.92	48.38	45.02	48.67	0.00	0.00	0.00	57.42	52.94
年齢	31.9	30.4	56.0	28.2	30.7	29.5	29.6	25.7	0.0	0.0	0.0	36.2	30.7
勤続年数	5.9	7.1	34.0	6.0	10.5	7.3	10.4	3.5	0.0	0.0	0.0	12.5	8.9

〔表-10〕法人融資渉外2級・業態別一覧表

(合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・ 特銀	地銀	信託	第 地銀	信金	信組	信・ 連 農協	労金	生・ 保 損保	証券	郵政	他団体 個人	全体
応募者数	6	226	0	27	56	13	3	0	0	0	0	120	451
応募比率	1.33	50.11	0.00	5.99	12.42	2.88	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	26.61	100.00
受験者数	5	193	0	20	50	11	3	0	0	0	0	79	361
受験率	83.33	85.40	0.00	74.07	89.29	84.62	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	65.83	80.04
合格者数	1	43	0	3	7	1	0	0	0	0	0	20	75
合格率	20.00	22.28	0.00	15.00	14.00	9.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	25.32	20.78
平均点	47.40	47.44	0.00	41.85	42.56	41.55	36.33	0.00	0.00	0.00	0.00	49.65	46.66
年齢	25.0	32.9	0.0	38.9	39.2	38.5	38.7	0.0	0.0	0.0	0.0	32.7	34.2
勤続年数	2.8	10.5	0.0	18.1	16.3	18.6	16.3	0.0	0.0	0.0	0.0	9.8	11.7

てしっかりと理解して答えることが重要です。

### 法人融資渉外3級

「法人融資渉外3級」の成績結果は、〔表-11〕のとおりです。

応募者数860名中受験者は758名で、合格者は248名でした。合格率は32.72%（合格基準点50点→12頁参照）、平均点は43.80点でした。

最高点は86点で、成瀬道紀さん（個人申込）が個人最優秀賞を受賞されました。

今回から、本種目は五択択一式（一部事例付）50問となり、試験時間も180分から120分へと変更となりました。

正解率が30%以下となった問題は、〔問-1〕時事問題、〔問-2〕公示地価、〔問-11〕定量分析、〔問-12〕各種担保、〔問-15〕保証、〔問-20〕PPM分析、〔問-21〕会社法関連、〔問-28〕中小企業活性化パッケージ、〔問-29〕

ABL、〔問-34〕粉飾、〔問-35〕設備投資、〔問-42〕為替リスク対策、〔問-44〕事業再生の13問でした。

五択択一式（一部事例付）35問と事例付記述問題3題6問が五択択一式（一部事例付）50問と問題の形式が変更になり、試験時間も120分となったことも影響してか、解答のペースに戸惑った受験者もいたことが推測されます。

本種目では、従前から出題されている基本的な法人融資の内容に加え、時事的な内容など、幅広く実践的な知識をしっかりと身に付けることが求められます。

### 個人融資渉外3級

「個人融資渉外3級」の成績結果は、〔表-12〕のとおりです。

応募者数871名中受験者は810名で、合格者は186名でした。合格率は22.96%、平均点は48.31

〔表-11〕法人融資渉外3級・業態別一覧表

（合格点は50点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値）

	都・銀特	地銀	信託	第地銀	信金	信組	信・連農協	労金	生・保損保	証券	郵政	他団体個人	全体
応募者数	15	285	2	50	293	97	12	0	1	0	0	105	860
応募比率	1.74	33.14	0.23	5.81	34.07	11.28	1.40	0.00	0.12	0.00	0.00	12.21	100.00
受験者数	15	258	2	44	259	91	11	0	1	0	0	77	758
受験率	100.00	90.53	100.00	88.00	88.40	93.81	91.67	0.00	100.00	0.00	0.00	73.33	88.14
合格者数	9	115	1	9	63	15	4	0	1	0	0	31	248
合格率	60.00	44.57	50.00	20.45	24.32	16.48	36.36	0.00	100.00	0.00	0.00	40.26	32.72
平均点	53.33	46.99	48.00	39.91	41.88	39.82	44.18	0.00	60.00	0.00	0.00	44.23	43.80
年齢	25.3	30.4	25.5	31.6	34.8	37.8	32.7	0.0	40.0	0.0	0.0	35.0	33.2
勤続年数	2.8	8.2	3.0	10.8	13.0	16.2	11.2	0.0	18.0	0.0	0.0	11.4	11.1

〔表-12〕個人融資渉外3級・業態別一覧表

（合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値）

	都・銀特	地銀	信託	第地銀	信金	信組	信・連農協	労金	生・保損保	証券	郵政	他団体個人	全体
応募者数	1	291	0	48	232	56	170	18	0	0	1	54	871
応募比率	0.11	33.41	0.00	5.51	26.64	6.43	19.52	2.07	0.00	0.00	0.11	6.20	100.00
受験者数	1	272	0	41	220	54	165	16	0	0	1	40	810
受験率	100.00	93.47	0.00	85.42	94.83	96.43	97.06	88.89	0.00	0.00	100.00	74.07	93.00
合格者数	0	98	0	2	46	8	17	1	0	0	1	13	186
合格率	0.00	36.03	0.00	4.88	20.91	14.81	10.30	6.25	0.00	0.00	100.00	32.50	22.96
平均点	58.00	54.10	0.00	43.46	48.65	48.07	38.86	43.63	0.00	0.00	76.00	52.35	48.31
年齢	25.0	32.4	0.0	32.7	33.7	35.7	31.7	31.1	0.0	0.0	50.0	37.9	33.1
勤続年数	2.0	10.3	0.0	8.4	12.0	15.6	9.6	7.2	0.0	0.0	27.0	12.1	10.9



点で、ともに前回は下回りました。

最高点は80点で、石中秀明さん(広島銀行)が個人最優秀賞を受賞されました。

今回から、本種目は五択一式(一部事例付)50問となり、試験時間も180分から120分へと変更となりました。

正解率が30%以下となった問題は、〔問-1〕近年の地価動向および地価指標、〔問-5〕各種融資形態、〔問-12〕住宅ローンの保証・連帯保証の差入れ、〔問-16〕信用保証協会保証付き融資(マル保融資)の免責事由、〔問-20〕個人が主債務者の場合の担保管理上の留意点等、〔問-21〕不動産担保に関する知識、〔問-24〕時効管理、〔問-35〕国の教育ローンの適用、〔問-46〕期限の利益喪失後の債権回収方法等、〔問-47〕特定居住用財産の買換えの特例および譲渡損失の損益通算の特例、〔問-50〕相続アドバイスの11問でした。

今回から、五択一式(一部事例付)35問と事例付記述問題3題6問が、五択一式(一部事例付)50問と問題の形式が変更し、試験時間も120分に短縮されたために、時間配分への苦慮があったことが推測されます。

本種目では、個人にかかる渉外業務に携わるうえで必要な業務知識の習得程度が総合的に判断されます。学習では、融資業務の基本事項に加え、個人向けローン商品の知識やこれまで積み重ねてきた金融業務の知識などを再確認しておくことが重要です。

## 金融リスクマネジメント2級

「金融リスクマネジメント2級」の成績結果は、〔表-13〕のとおりです。

応募者数374名中受験者は339名で、合格者は96名でした。合格率は28.32%、平均点は51.15点で、ともに前回は上回りました。

最高点は79点で、寺口僚平さん(北國銀行)、望月幸子さん(個人申込)の2名が個人最優秀賞を受賞されました。

本種目は、四択一式35問と記述式3題で構成されています。

四択一式で正解率が30%以下となった問題は、〔問-1〕リスク処理計画、〔問-3〕債券分析、〔問-4〕流動性リスク、〔問-5〕3つの防衛線、〔問-15〕保険業法のクーリングオフ、〔問-17〕オプション価値の変動リスク、〔問-24〕コーポレートガバナンス・コード、〔問-28〕差押えの8問でした。

一方、正解率が80%を超えた問題は、〔問-6〕オペレーショナルリスク、〔問-19〕障がい者等に配慮した金融サービスの提供、〔問-21〕金融検査・監督基本方針関係、〔問-22〕事務年度金融行政方針の4問でした。

今回をもって、「金融リスクマネジメント2級」試験は廃止となります。これまでご受験くださった方は、実務を行ううえで、その知識をご活用いただけましたら幸いです。

〔表-13〕金融リスクマネジメント2級・業態別一覧表 (合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・特 銀	地 銀	信 託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・連 農 協	労 金	生・保 損 保	証 券	郵 政	他団体 個 人	全 体
応募者数	4	115	2	85	64	4	5	57	0	0	0	38	374
応募比率	1.07	30.75	0.53	22.73	17.11	1.07	1.34	15.24	0.00	0.00	0.00	10.16	100.00
受験者数	4	101	1	80	61	4	5	53	0	0	0	30	339
受 験 率	100.00	87.83	50.00	94.12	95.31	100.00	100.00	92.98	0.00	0.00	0.00	78.95	90.64
合格者数	3	36	1	14	14	2	3	9	0	0	0	14	96
合 格 率	75.00	35.64	100.00	17.50	22.95	50.00	60.00	16.98	0.00	0.00	0.00	46.67	28.32
平均点	60.75	53.32	60.00	49.71	49.08	53.50	56.60	47.87	0.00	0.00	0.00	54.87	51.15
年 齢	44.0	41.8	46.0	41.9	42.2	44.3	39.2	41.6	0.0	0.0	0.0	41.5	41.9
勤続年数	22.0	18.7	17.0	18.9	19.9	22.3	13.3	16.7	0.0	0.0	0.0	16.5	18.6

金融商品取引3級

「金融商品取引3級」の成績結果は、〔表－14〕のとおりです。

応募者数571名中受験者は502名で、合格者は134名でした。合格率は26.69%、平均点は47.11点で、ともに前を下回りました。

最高点は82点で、青木美咲さん（伊予銀行）が個人最優秀賞を受賞されました。

正解率が30%以下となった問題は、〔問－16〕犯罪収益移転防止法、〔問－21〕投資信託振替制度、〔問－27〕生命保険の販売資格、〔問－31〕特定投資家制度、〔問－34〕インサイダー取引規制、〔問－37〕目論見書、契約締結前交付書面の交付義務、〔問－38〕交付目論見書の必要記載事項、〔問－39〕届出の効力発生の8問でした。

本種目は、リスク性金融商品を取り扱うために必要な知識や金融市場における法規制やルールに関する基本知識などの習得程度を測る試験です。

金融商品取引法をはじめ、同法施行令、金融サービス提供法、金融商品取引業者等に関する内閣府令等様々な法令等を根拠として知っておく必要がありますが、出題の傾向は問題解説集や公式テキストで把握することが可能ですので、学習の際にお役立てください。

事業性評価3級

「事業性評価3級」の成績結果は、〔表－15〕のとおりです。

応募者数1,001名中受験者は899名で、合格者は561名でした。合格率は62.40%、平均点は61.66点で、ともに前を上回りました。

最高点は90点で、松浦計太さん（伊予銀行）、伊瀨雅人さん（個人申込）の2名が個人最優秀賞を受賞されました。

〈基本知識〉で正解率が30%以下となった問題は、〔問－23〕中小企業に活かす公的支援、〔問

〔表－14〕金融商品取引3級・業態別一覧表

(合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・特 銀	地 銀	信 託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・連 農・協	労 金	生・保 損 保	証 券	郵 政	他団体 個人	全 体
応募者数	18	237	2	35	160	6	27	17	0	1	0	68	571
応募比率	3.15	41.51	0.35	6.13	28.02	1.05	4.73	2.98	0.00	0.18	0.00	11.91	100.00
受験者数	17	216	2	30	140	6	23	15	0	1	0	52	502
受 験 率	94.44	91.14	100.00	85.71	87.50	100.00	85.19	88.24	0.00	100.00	0.00	76.47	87.92
合格者数	2	70	1	8	26	0	6	4	0	0	0	17	134
合 格 率	11.76	32.41	50.00	26.67	18.57	0.00	26.09	26.67	0.00	0.00	0.00	32.69	26.69
平均点	47.06	50.08	63.00	44.87	42.21	39.67	41.74	46.27	0.00	52.00	0.00	52.00	47.11
年 齢	24.1	32.9	31.0	37.4	33.7	44.0	34.0	37.9	0.0	26.0	0.0	38.9	34.0
勤続年数	2.2	10.5	8.5	17.8	12.6	22.8	10.7	9.7	0.0	0.0	0.0	13.5	11.6

〔表－15〕事業性評価3級・業態別一覧表

(合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・特 銀	地 銀	信 託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・連 農・協	労 金	生・保 損 保	証 券	郵 政	他団体 個人	全 体
応募者数	7	306	0	86	365	85	70	3	1	0	0	78	1,001
応募比率	0.70	30.57	0.00	8.59	36.46	8.49	6.99	0.30	0.10	0.00	0.00	7.79	100.00
受験者数	6	275	0	74	331	75	66	2	1	0	0	69	899
受 験 率	85.71	89.87	0.00	86.05	90.68	88.24	94.29	66.67	100.00	0.00	0.00	88.46	89.81
合格者数	5	206	0	49	186	24	37	2	1	0	0	51	561
合 格 率	83.33	74.91	0.00	66.22	56.19	32.00	56.06	100.00	100.00	0.00	0.00	73.91	62.40
平均点	65.67	65.40	0.00	62.14	59.58	55.71	60.36	65.00	72.00	0.00	0.00	63.30	61.66
年 齢	36.7	32.3	0.0	35.1	35.6	37.6	41.3	35.0	60.0	0.0	0.0	39.0	35.4
勤続年数	14.3	10.8	0.0	14.6	13.9	14.9	19.3	0.0	37.0	0.0	0.0	15.1	13.5

－ 35) 取引先が属する業界の理解 (運送業)、〔問－ 39) 業界動向についての情報、〔問－ 44) キャッシュ・フローの計算の4問でした。

一方、正解率が80%を超えた問題は、〔問－ 5) 顧客との「共通価値の創造」と「持続可能な地域社会の構築」、〔問－ 7) サステナブルファイナンス、〔問－ 8) 金融機関におけるコンサルティング機能の発揮、〔問－ 19) コンサルティング機能の発揮、〔問－ 25) 「顧客本位の業務の運営に関する原則」の改訂、〔問－ 27) 労働生産性、〔問－ 28) 外部専門家の活用、〔問－ 30) 事業再生期の課題認識と支援・強化のあり方、〔問－ 34) 取引先が属する業界 (娯楽業)、〔問－ 47) 知的資産、〔問－ 48) 知的資産経営・知的資産経営報告書の11問でした。

問題解説集や参考図書だけではなく、関連機関ホームページの調査結果等からも、取引先の属する業界やその動向についての情報を得ることができます。日ごろからの情報収集によって、本種目のみならず、実務に活かしてください。

### ■ 営路店マネジメント I

「営路店マネジメント I」の成績結果は、〔表－ 16) のとおりです。

応募者数 1,011 名中受験者は 892 名で、合格者は 268 名でした。合格率は 30.04%、平均点は 54.34 点で、ともに前回は上回りました。

最高点は 82 点で、天見峻介さん (個人申込) が個人最優秀賞を受賞されました。

10 題中、平均点が 5 点を下回ったのは、〈労務管理〉の分野で出題した〔問題－ 3) 時間外労働・休日労働、〈経営関連一般常識〉の分野で出題した〔問題－ 10) ESG 投資の 2 題でした。

本種目の出題範囲は多岐にわたりますが、通常の業務や近時の関連情報等に即した出題となっています。昨今ではとくに働き方改革について、単に制度内容を押さえておくのにとどまらず、実践につなげるためのより深い理解が求められる問題が多く出題されています。平均点が 5 点を下回った問題のうち、〔問題－ 3) は、頻出の労務管理に関するテーマです。実務に役立てられるよう、制度をしっかりと理解してください。

### ■ 営路店マネジメント II

「営路店マネジメント II」の成績結果は、〔表－ 17) のとおりです。

応募者数 1,318 名中受験者は 1,178 名で、合格者は 479 名でした。合格率は 40.66%、平均点は 56.85 点で、ともに前回は上回りました。

最高点は 86 点で、高橋良太さん (西日本シティ銀行) が個人最優秀賞を受賞されました。

本種目は、四択択一式と記述式で構成されています。

四択択一式で正解率が 30% 以下となった問題は〈一般常識〉の分野で出題した〔問－ 36) デジタルトランスフォーメーション、〔問－ 37) パーパス経営、の 2 問でした。また、記述式で平均点が 5 点を下回ったのは、〈営業推進〉の分野

〔表－ 16) 営路店マネジメント I ・業態別一覧表 (合格点は 60 点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・特 銀	地 銀	信 託	第 二 地 銀	信 金	信 組	信・連 農 協	労 金	生・保 損 保	証 券	郵 政	他団体 個人	全 体
応募者数	51	475	0	96	115	15	1	30	0	0	0	228	1,011
応募比率	5.04	46.98	0.00	9.50	11.37	1.48	0.10	2.97	0.00	0.00	0.00	22.55	100.00
受験者数	49	432	0	86	96	13	0	26	0	0	0	190	892
受 験 率	96.08	90.95	0.00	89.58	83.48	86.67	0.00	86.67	0.00	0.00	0.00	83.33	88.23
合格者数	20	137	0	18	19	2	0	8	0	0	0	64	268
合 格 率	40.82	31.71	0.00	20.93	19.79	15.38	0.00	30.77	0.00	0.00	0.00	33.68	30.04
平均点	58.51	55.25	0.00	52.08	49.16	49.31	0.00	56.04	0.00	0.00	0.00	54.95	54.34
年 齢	38.1	40.9	0.0	41.7	42.1	45.3	0.0	41.7	0.0	0.0	0.0	40.9	41.0
勤続年数	15.7	17.8	0.0	19.1	19.9	22.3	0.0	19.0	0.0	0.0	0.0	17.5	18.1

で出題した〔問－45〕コンサルティング営業の推進、〔問－46〕市場調査と自店のポジションの2題でした。

本種目の出題範囲は多岐にわたりますが、マネジメントで初級管理者が抱える課題について、理論や手法などの基本なことを重点的に問う試験と

なっています。また、一般常識の分野も日頃の営業店内での会話や顧客との会話のきっかけにつながりますので、今後も幅広い学習を意識し、同時に実務に結び付けられるように当試験をご活用ください。

〔表－17〕 営業店マネジメントⅡ・業態別一覧表 (合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

	都・銀特	地銀	信託	第2地銀	信金	信組	信・連農協	労金	生・保損保	証券	郵政	他団体個人	全体
応募者数	13	362	1	138	329	65	61	222	0	0	0	127	1,318
応募比率	0.99	27.47	0.08	10.47	24.96	4.93	4.63	16.84	0.00	0.00	0.00	9.64	100.00
受験者数	12	324	1	130	296	56	49	200	0	0	0	110	1,178
受験率	92.31	89.50	100.00	94.20	89.97	86.15	80.33	90.09	0.00	0.00	0.00	86.61	89.38
合格者数	10	177	0	54	96	15	6	80	0	0	0	41	479
合格率	83.33	54.63	0.00	41.54	32.43	26.79	12.24	40.00	0.00	0.00	0.00	37.27	40.66
平均点	71.17	60.42	58.00	57.02	55.46	52.41	44.82	56.07	0.00	0.00	0.00	57.32	56.85
年齢	37.2	37.4	26.0	39.6	37.6	42.7	47.1	38.4	0.0	0.0	0.0	35.6	38.3
勤続年数	14.6	14.6	3.0	17.5	15.2	20.3	25.7	15.0	0.0	0.0	0.0	12.2	15.6

## 事務局からのお知らせ

### 第152回銀行業務検定試験 「法人融資渉外3級」合格基準点引下げのお知らせ

去る2022年6月5日(日)に実施いたしました「法人融資渉外3級」につきまして、事務局の想定よりも大きく乖離する低い成績となりました。このため、試験委員会にて協議・検討し、合格基準点を60点から50点に引き下げることといたしました。この措置による合格率は32.72%です。

原因といたしまして、正解率30%以下の問題が想定範囲を超えて多くあったことがあげられます。

試験問題の作成にあたりましては、出題レベルの一定水準の維持に努めているところですが、今回このような措置をとることとなりましたことをお詫び申し上げます。



## 事務局からのお知らせ

### ●試験会場近隣の商店・施設への無断駐車について

試験会場に車で来た受験者が、近隣の商店や施設に無断で駐車し、クレーム、トラブルに発展するケースが増えています。

近隣施設に迷惑がかかることはもちろん、試験会場の借用自体にも悪影響が懸念されます。

近隣の商店・施設への無断駐車が発覚した受験者については、試験の中止、採点を行わない場合があります。来場の際には公共交通機関をご利用くださいますよう、ご協力・ご指導をお願いいたします。

### ●受験票について一必ず、ご持参くださいー

試験日当日、受験票を職場に忘れて持参しないで来場される受験者が増えています。受験票は忘れずに持参していただくようご協力・ご指導をお願いいたします。

## 事務局からのお知らせ

### 「団体申込専用オンラインサービス」のご案内

「団体申込専用オンラインサービス」は、団体申込専用 WEB サイトで、受験願書データの受渡しを行うサービスです。インターネット上で手続きが完了するため、願書・団体受験申込書の郵送が不要となります。

また、貴団体の過去3年間の成績一覧・統計資料をダウンロードできます。

現在、約350団体に本サービスをご利用いただいています。

銀行業務検定試験の団体申込におけるセキュリティの向上、および業務効率化のために、ぜひ「団体申込専用オンラインサービス」の利用をご検討ください。

利用申込および詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

銀行業務検定協会 検定試験運営センター  
TEL : 03-3267-4821 E-mail : unei-gos@khk.co.jp

## 事務局からのお知らせ

### 委託会場の視察について

「委託会場設置規程」に記されておりますように、試験の実施状況視察のため、試験実施日当日、検定試験運営センターより立会人を派遣することがあります（同規程5.(6)）。

その際は事前にお知らせいたしますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※「委託会場」とは、試験申込団体からの申請をもとに、試験会場の手配・準備、試験資料の保管・管理、当日の試験実施・運営、試験実施後の答案等試験資料の返送等一連の試験業務を、検定試験運営センターが試験申込団体に委託する当該団体専用の試験会場をいいます。

## 試験公告

### 銀行業務検定試験 試験時間変更のご案内 (2022年6月試験より)

銀行業務検定協会

弊会では、「銀行業務検定試験 3級種目」の試験時間変更につき、以下のとおり決定しましたので、ご案内いたします。

#### < 2022年6月試験より順次変更 >

変更する3級試験種目	変更前	変更後
法務3級、財務3級、税務3級、年金アドバイザー3級、相続アドバイザー3級、信託実務3級、デリバティブ3級、窓口セールス3級、金融商品取引3級、事業性評価3級、金融経済3級、預かり資産アドバイザー3級、証券3級、外国為替3級、保険販売3級、事業承継アドバイザー3級、融資管理3級、投資信託3級、法人融資渉外3級、個人融資渉外3級	150分 ・ 180分	120分

※「法人融資渉外3級」・「個人融資渉外3級」については、出題形式の変更をしています（ホームページ参照）。

**試験公告**

**「銀行業務検定試験」受験料改定のお知らせ  
(2022年度試験より)**

銀行業務検定協会

2022年度試験より、「銀行業務検定試験」受験料を改定させていただいております。各試験種目の改定後の受験料につきましては、下記銀行業務検定協会のホームページに掲載の添付資料をご参照ください。

各金融機関様ならびに受験者の皆様方にはご負担をおかけいたしますが、なにとぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

**【銀行業務検定協会のホームページ】**

<https://www.kenteishiken.gr.jp/>

**試験公告**

**「投資信託2級」  
試験廃止 (2023年度以後) のお知らせ**

銀行業務検定協会

弊会では、「投資信託2級」につきまして、2022年度の実施をもって終了させていただくこととなりましたのでお知らせいたします(2023年度以後の廃止となります)。

この廃止につき、ご理解を賜りたく存じますとともに、人事研修ご担当者の皆様には、これまでのご活用に対しまして謹んでお礼を申し上げます。

**《2023年度以後廃止》**

**「投資信託2級」**

○最終実施日：第154回 銀行業務検定試験(2023年3月5日(日))



## 試験公告

### 『金融AMLオフィサー [実践]・[基本]』特別実施のご案内

日本コンプライアンス・オフィサー協会

弊会では、「金融AMLオフィサー [実践]・[基本]」につきまして、2023年3月および6月に特別実施することといたしました。

人事研修ご担当の皆様におかれましては、本試験の活用をご検討賜りたく、お願い申し上げます。

#### 金融AMLオフィサー [実践]・[基本] 共通

実施日	試験時間	備考
第57回 2022年10月23日(日)	10:00～11:30	通常実施
第58回 2023年3月5日(日)	10:00～11:30	●特別実施
第59回 2023年6月4日(日)	10:00～11:30	●特別実施
第60回 2023年10月22日(日)	10:00～11:30	通常実施

## 試験公告

### コンプライアンス・オフィサー認定試験 試験時間変更のご案内 (2022年6月試験より)

日本コンプライアンス・オフィサー協会

弊会では、「コンプライアンス・オフィサー認定試験 2級種目」の試験時間変更につき、以下のとおり決定しましたので、ご案内いたします。

#### < 2022年6月試験より順次変更 >

変更する2級試験種目	変更前	変更後
金融コンプライアンス・オフィサー2級、保険コンプライアンス・オフィサー2級、金融個人情報保護オフィサー2級	150分	120分

※「金融個人情報保護オフィサー2級」については、出題形式の変更をしています(ホームページ参照)。



## 試験公告

### コンプライアンス・オフィサー認定試験 『金融AMLオフィサー [取引時確認]』公開試験実施のご案内

日本コンプライアンス・オフィサー協会

弊会では、マネー・ロンダリング及びテロ資金供与対策の観点から、第1線である窓口業務に携わる方々に対する適切かつ継続的な教育・研修をサポートするために、「金融AMLオフィサー [取引時確認]」を2022年5月よりCBT試験、翌6月より団体特別試験で実施しておりますが、このたび2023年3月より、公開試験としても実施することにいたしました。

本試験の日程および試験概要は以下の通りです。

主として、営業店の窓口業務に携わる一般行職員・パート行職員を対象に、マネー・ロンダリングの基礎知識ならびに取引時確認の実務対応力の習得程度を測定します。

■試験実施日：2023年3月5日(日)・2023年6月4日(日)・2023年10月22日(日)

※毎年6月実施。2023年3月と10月は特別実施となります。

■試験時間：90分 10:00～11:30

■出題形式：三択択一式 (50問)

■受験料：4,950円 (税込)

■認定基準：100点満点中70点以上 (試験委員会にて最終決定)

■試験範囲：1. マネー・ロンダリングの基礎知識  
マネロンの概要／FATF審査／犯罪収益移転防止法／取引時確認／  
確認記録／本人確認書類／疑わしい取引 他  
2. 営業店における実務対応  
口座開設時の対応／代理人取引／なりすましの疑われる取引／  
不自然な入出金への対応 他  
※出題範囲・内容に一部変更が生じることがあります。



**第153回銀行業務検定試験**  
**第57回コンプライアンス・オフィサー認定試験**  
**第3回社会人ホスピタリティ検定試験のご案内**

	種目名	試験時間	受験料(消費税込)
午前実施種目	法務3級	10:00～12:00(120分)	5,500円
	法務4級	10:00～11:30(90分)	4,950円
	預かり資産アドバイザー3級	10:00～12:00(120分)	5,500円
	年金アドバイザー3級	10:00～12:00(120分)	5,500円
	金融コンプライアンス・オフィサー2級*	10:00～12:00(120分)	5,500円
	保険コンプライアンス・オフィサー2級*	10:00～12:00(120分)	5,500円
	金融AMLオフィサー [実践]*	10:00～11:30(90分)	5,500円
	金融AMLオフィサー [基本]*	10:00～11:30(90分)	4,950円
	社会人ホスピタリティ [基本]*	10:00～11:30(90分)	4,950円
午後実施種目	法務2級	13:30～16:30(180分)	8,250円
	財務2級	13:30～16:30(180分)	8,250円
	税務3級	13:30～15:30(120分)	5,500円
	証券3級	13:30～15:30(120分)	5,500円
	外国為替3級	13:30～15:30(120分)	5,500円
	預かり資産アドバイザー2級	13:30～16:30(180分)	8,250円
	相続アドバイザー3級	13:30～15:30(120分)	5,500円
	保険販売3級	13:30～15:30(120分)	5,500円
	営業店マネジメントⅠ	13:30～16:30(180分)	9,900円
	営業店マネジメントⅡ	13:30～16:30(180分)	8,800円
	事業承継アドバイザー3級	13:30～15:30(120分)	5,500円
	金融コンプライアンス・オフィサー1級*	13:30～16:30(180分)	8,250円
	社会人ホスピタリティ [実践]*	13:30～15:30(120分)	6,600円

\*印は、日本コンプライアンス・オフィサー協会、および日本ホスピタリティ検定協会より認定試験・検定試験実施の全面委託を受けて実施するものです。

◎実施日 2022年10月23日(日)	◎願書受付期間 2022年8月18日(木)～9月7日(水) 必着
------------------------	-------------------------------------

## 経済法令研究会からのお知らせ

### — 経済法令研究会の通信講座 —

検定試験・認定試験対応通信講座	検定試験・認定試験
金融法務事例コース	法務2級
実務に活かす 金融法務の基本がよくわかるコース	法務3級
実務に活かす 金融法務の基本がよくわかるコース	法務4級
決算書から読み解く 経営診断コース	財務2級
実務に活かす 税務の基本がよくわかるコース	税務3級
外為取引実践コース	外国為替3級
預かり資産アドバイザー養成コース	預かり資産アドバイザー2級
預かり資産アドバイザー基本コース	預かり資産アドバイザー3級
実務に活かす 年金の基本がよくわかるコース	年金アドバイザー3級
実務に活かす 相続手続きの基本がよくわかるコース	相続アドバイザー3級
営業店マネジメント [実践] コース	営業店マネジメントⅠ
営業店マネジメント [基本] コース	営業店マネジメントⅡ
営業店の事業承継支援コース	事業承継アドバイザー3級
金融コンプライアンス [管理者] コース	金融コンプライアンス・オフィサー1級
金融コンプライアンス [基本] コース	金融コンプライアンス・オフィサー2級
マネー・ローンダリング徹底理解コース	金融AMLオフィサー [実践]
マネー・ローンダリング徹底理解コース	金融AMLオフィサー [基本]
気持ちを伝え心を動かす ホスピタリティ・マスターコース	社会人ホスピタリティ [実践]
気持ちを伝え心を動かす ホスピタリティ・マスターコース	社会人ホスピタリティ [基本]

通信講座の受講期間・価格等については、経済法令研究会のホームページをご覧ください。